

技術資料

ThreeBond 6615C

プレミアムバッテリー極板クリーニング&コーティング

1. 概要

ThreeBond 6615C は、鉛蓄電池の極板洗浄剤です。鉛蓄電池は充放電を繰り返すことにより極板に不活性な硫酸鉛が蓄積(サルフェーション)され、放電時の電気容量が大きく減少してしまいます。ThreeBond 6615C を添加することにより硫酸鉛が除去され電気容量が回復します。

また、電極表面を保護しサルフェーションが抑制されるため、比重の低下を防ぎます。

以下、ThreeBond を TB と略す。

2. 特長

- ①サルフェーションにより蓄積した硫酸鉛を除去し、電気容量を回復します。
- ②電気容量が回復することで、放電時間が延長されます。
- ③電極表面を保護し、サルフェーションを防ぎます。
- ④ノズルを付属しているため、バッテリーの各セルに簡単に注入可能です。

3. 用途

鉛蓄電池の極板洗浄

4. 性状

表-1 TB6615C の性状

試験項目	単位	特性値	試験方法	備考
外観	—	無色	3TS-2100-020	—
粘度	mPa・s	25	3TS-2F00-001	BL 型粘度計 No.1 60rpm 25℃
比重	—	1.01	3TS-2500-002	25℃ 浮き秤
pH	—	6.0	3TS-6400-002	25℃

5. 放電試験

使用バッテリー：55D23L

放電機：RWH10G20Ωのバッテリーを6個並列に繋いだもの

- ① 中古のバッテリーを用意する。(約2年間使用されたもの)
- ② バッテリーを充電する。
- ③ バッテリーの電圧が11.0Vを示すまで放電を行い、その時の放電時間を測定する(15分毎に確認)。(添加前放電時間)
- ④ バッテリーのセル上部を開け、TB6615Cを各セルに1目盛りずつ添加する。
- ⑤ バッテリーの充電後、各セルの比重を測定する。
- ⑥ 放電機に接続し、バッテリーの電圧が11.0Vを示すまで放電を行う。
その時、電圧が11.0Vを示すまでの放電時間を測定する。(15分毎に確認)
(添加後放電時間)

表-2 添加前後の放電試験結果

放電時間試験	単位	添加なし	TB6615C
添加前放電時間	分	90	90
添加後放電時間		90	150

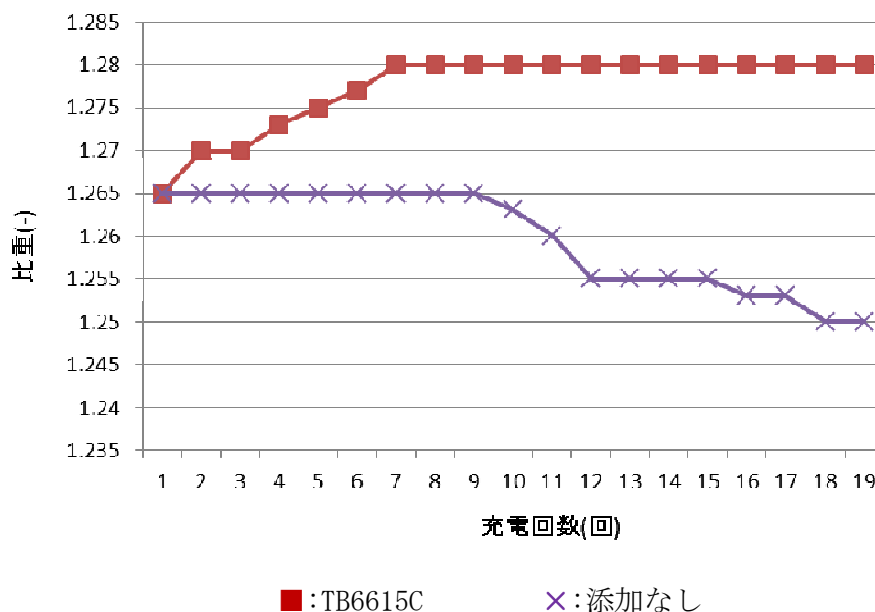


図-1 各添加剤添加後の比重の比較

※TB6615Cを添加したバッテリーは充放電を繰り返すことにより充電後の比重値が上昇し、バッテリー電解液の性状が回復します。
また、長期間充放電を繰り返しても回復した比重値を維持できます。
上記値は保証値ではなく、バッテリーのサルフェーション状態によっては比重の回復に差が出る場合があります。

6. 警告

- ①吸入・飲用不可 人体に害があるので、吸入したり飲用しないでください。
- ②使用する際は必ず保護マスク、保護眼鏡、保護手袋(浸透しないもの)などの保護具を着用してください。
- ③子どもの手の届くところに置かないでください。

7. 応急措置

- ①万一飲み込んだ場合は、無理に吐かせずにすぐに口の中を洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
- ②誤って眼に入った場合は、清水で繰り返し十分に洗浄し、直ちに医師の診断を受けてください。
- ③皮ふに付着した場合は、清水で十分に洗浄し、異常があれば医師の診察を受けてください。
- ④人体に異常があったときは使用を中止し、医師の診察を受けてください。

8. 使用方法

- ①バッテリー上部の投入口が汚れている際はウエス等で汚れを取り除いてください。
- ②電解液の比重の測定を行ってください。
※比重が 1.20 を下回っている場合、⑦の充電を行うと「9. 使用上の注意の⑤」の現象が起こる恐れがあります。もし充電作業を行う場合、充電電流を標準より落とした状態で開始してください。
- ③添加前に容器を振ってください。
- ④自動車・大型車両にはバッテリー各セルに対し 1 目盛、オートバイは各セルに対し 1/2 目盛添加してください。
※開封後、1セル目への添加はラベル上端部まで添加してください。
また、添加量の目安は以下の表を参照ください。

表1 バッテリーの大きさ毎の添加量の目安

電気容量	セル数	添加量/1セル	総添加量
21～80Ah	6	5～10ml	30～60ml
100～150Ah	6	10～20ml	60～120ml
200～250Ah	6	20～30ml	120～150ml
300～400Ah	24	30～45	720～1080ml
450～500Ah	24	45～55	1080～1320ml
500Ah以上	各セルに「電気容量÷10」mlの量を添加する。		

※TB6615C は 50ml 仕様で、1 目盛り約 8ml となっています。

- ⑤電解液の容量が不足している場合は精製水を足してください。
- ⑥使用目的以外の不要な部分に付着した場合は速やかにウエス等で拭き取ってください。
- ⑦TB6615C を添加後、バッテリーを充電すると効果的です。
充電を行わなくても走行における充電で十分に効果を発揮します。

9. 使用上の注意

- ①用途以外には使用しないでください。
- ②シミになる場合がありますので、自動車ボディなどの塗装面には付着させないでください。
付着した場合は、速やかにウエス等で拭き取ってください。
- ③バッテリーの状態により、添加後の出力回復に差が生じることがあります。
- ④バッテリーの電解液が濁っている場合や、著しく性能が低下して既に使えなくなっているバッテリーには効果が現れないことがあります。
- ⑤サルフェーションの付着量が多い場合、TB6615Cを添加し充電を行うことでサルフェーション除去時に発生する気泡が多くなり、泡が吹きこぼれてしまう場合があります。その際は一度充電を中断していただき、泡が収まった後に電流値を下げて充電を再開してください。泡の発生が緩やかになってきたら再度電流値を戻していただき、充電を進めてください。
- ⑥凍結した場合は、直火で解凍せず、40℃以下の湯煎で温めて解凍してから使用してください。
- ⑦過度な添加は車両の故障の原因になりますので、使用量を守ってください。
- ⑧危険有害性情報詳細については安全データシート（SDS）を参照ください。

10. 保管方法

火気・熱源、直射日光に当たるところ、湿気の多いところや凍結する恐れのあるところを避け、屋内暗所で保管してください。

11. 廃棄方法

中身を使い切ってから、産業廃棄物として処理してください。

12. 法規制

消防法：非危険物

13. 注意

工業用

（家庭用には使用しないでください）

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

●本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。

また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。

●ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。

なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。

●商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。

ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。

●商品の安全情報詳細については、安全データシート(SDS)をご確認ください。

SDSの入手方法につきましては、当社営業所又はお客様相談室にお問い合わせください。

●本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。

14. 登録商標

ThreeBond、スリーボンドは株式会社スリーボンドの商標または登録商標です。